

わくわく俱楽部

江口グループ

第221号

令和7年12月発行

能登の復旧へ!

江口組、道路復旧工事に本格着手します

江口グループ 代表取締役社長 江口 充



2025年も残りわずかとなりました。こうして12月号のニュースレターをお届けできるのも、日頃からこの紙面を読んでくださる皆さんのおかげです。毎月、皆さんの暮らしのそばにいられることを嬉しく思っています。

振り返れば、今年もあっという間の一年でした。地域での工事、子ども現場見学会、イベント、そしてSNSでの交流…たくさんの場面で皆さんに支えていただき、本当にありがとうございました。一年の締めくくりとなる今回は、江口組にとってとても大切なお知らせを共有させていただきます。

この度、江口組は能登半島地震で崩壊した輪島市内の道路復旧工事を正式に受注し、本格的に施工を行うこととなりました。今回対象となる道路は、長い間通行が制限され、地域の生活に大きな影響を与えてきた重要な区間です。そこに再び安心して通れる道を取り戻すことは、地域の暮らし、産業、観光を支える基盤づくりにつながります。江口組にとって、この工事を任せただけることは大きな使命であり、強い責任を伴うものです。「地域の未来につながる道」をつくる。その思いを胸に、誠実に工事を進めてまいります。

今回の受注は、地震後すぐに能登へ駆けつけた社員たちの活動の延長線上にあります。2024年1月1日、能登半島地震発生。江口組は石川県建設業協会の一員として、元日から能登へ向かいました。土砂でふさがれた道路、流れ込んだ倒木、崩れ落ちた法面。現地の人が息のむような光景を前に、社員たちは電気も水も燃料も不足する中で車中泊をしながら、道路啓開作業に取り組みました。

「ここは子どもたちの通学路だったんだ」

「毎日使っていた大切な道だったんだ」

地元の方の言葉に、社員たちの目はよりいっそう強くなりました。延べ30日以上、100名を超える社員が能登で汗を流し、必死につないだ道。その努力は、今日の輪島での本復旧工事へと確かなつながりを生んでいます。その年の9月には豪雨が能登を襲い、地震で弱っていた場所にさらなる土砂災害が発生しました。多くの道路が再びふさがれ、生活や物流に深刻な影響を与えました。

江口組はすぐに現場へ向かい、輪島で土砂撤去・倒木処理・道路確保作業にあたりました。

今回の工事は「補修」ではなく、未来に向けた“再構築”です。

- 地震で崩壊した道路の安全性を根本から見直す
- 地盤の動きに耐える力を持つ道路構造へ強化する
- 豪雨再発への対策として排水計画も丁寧に整える
- 地域の皆さんのが安心して利用できる道を取り戻す

この道が再びつながることで、学校へ向かう子どもたちも、仕事へ向かう人たちも、生活を守るために物流も、大きく前へ動き出します。道路復旧は“暮らしの再生”であり、同時に“地域全体の未来づくり”です。江口組はその一翼を担えることを誇りに思い、責任を持って工事に取り組みます。

土木は、人の暮らしを支える仕事です。普段は気づかれないことが多いですが、災害の時には真っ先に必要とされ、人が動くための道、命を守るための道を確保します。輪島での復旧工事は、まさにその“使命”が問われる現場です。江口組は100年以上、地域の安心と安全を支えてきました。この歴史と経験を生かしながら、引き続き誠実な姿勢で取り組んでまいります。

登の皆さんは、地震と豪雨という二つの大きな試練に立ち向かいながら、それでも前へ進もうとしています。江口組として、その想いに応えたい。希望の灯りを絶やさない。私たちはそう願っています。

今回の輪島での道路復旧工事は、「がんばろう能登」の気持ちを形にする仕事です。地域に再び笑顔と活気が戻るように、確かな道をつなぎ、未来につながる工事を進めていきます。

2025年も、多くの皆さんに支えていただきながら歩む一年となりました。心から感謝申し上げます。来年も、地域のために、能登のために、そして石川の未来のために、江口組は「和の力」で進み続けます。2026年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

がんばろう能登。その想いを胸に、これからも歩みを続けます。

江口組グループ現場だより

こども現場見学会2025年

みんなの「やってみたい！」が叶う【こども現場見学会】を開催しました！
普段は入れない“本物の工事現場”で大きな重機に乗ったり
測量器を使って宝探しをしたり、ワクワクの体験がいっぱい！
その様子をまとめましたのでぜひ最後までご覧ください♪

使い方は
社員が丁寧に
教えてくれたよ



測量体験

まずは手取川の現場に行き測量体験
地面の高さや高低差を測定する
ための測量機器”レベル”を使い、
遠くにいるえぐたちを探して
いきます🔍



宝探し

同じく手取川の現場で宝探し💎
最新機器”GNSS”を使い、
カプセルに入ったえぐたちを
宝の地図を手がかりに探索



ショベルカーを
初めて操作した！



重機乗車

次は光陽の現場で重機の乗車体験
普段はなかなか乗れない本物の
重機に乗車！
社員と一緒に運転席に座って操作
レバーを握る体験もしました。



最後に参加してくれた子供たちに
土木の世界を楽しく学べる絵本を
プレゼント🎁今回の体験や絵本を通じて、
子どもたちが土木に興味を持つきっかけになつたら嬉しい
です♪
そして見学会の感想を子供たちに
インタビューをしたのでその様子
はYouTubeをご覧ください！



動画はこちら→

このニュースレターの他に、江口組公式SNSでも頻繁に情報を発信しています。いいね、フォロー、登録を



株江口組公式Facebookページ

www.facebook.com/eguchigumi/

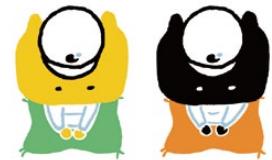


株江口組公式X(旧Twitter)

@eguchigumi



土木・建築・造園・ドライアイス洗浄と江口グループの工事現場を紹介します。 皆さんのご近所で見かけた時はよろしくお願ひします(^^)/



協議会の皆さんとともに守る ～小松天満宮清掃活動～

★ 皆さんこんにちは。広報部の久田です。

10月18日の早朝に社員と江口グループ安全協議会の皆さんと一緒に小松天満宮の清掃活動を行いました。

小松天満宮は平成29年に梯川治水工事の一環として、“浮島化”された珍しい構造の神社で、その工事に江口組も20年近くにわたり携わってきました。小松市にとっても文化的にもとても貴重な場所となっています。

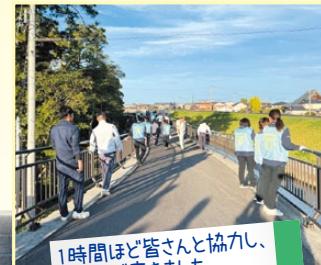
今回は天満宮を囲む手すりを水拭きし、蜘蛛の巣などの汚れが多く大変でしたが、皆さん一生懸命取り組んでくださいましたおかげできれいになりました。

また、この活動は江口グループの若手社員のプロジェクト「ESTP」が、企画・準備・運営・片づけまでを担当し、一人ひとりが周りを見て積極的に動き、無事に終えることができました。

今

回の清掃活動を通して、地域の方々が大切にしている場所を守っていきたいと思いました。江口グループはこれからもきれいで安全な町づくりを目指して、地域貢献活動に積極的に取り組んでいきます!

参加してくださった皆さん、ありがとうございました!



1時間ほど皆さんと協力し、隅々まで磨きました。



約70名の方が参加してくれました!



✿花と笑顔が咲く通りへ 山中温泉湯の本町で ハンギングバスケット教室を開催しました

★ 二 んには。クリエイション江口 造園部の中田です。
お隣の加賀市にある山中温泉は風情ある観光地として知られています。その湯の本町では、町の取り組みとしてメインストリートに38基のハンギングバスケットを設置し、地元の皆さんのが心を込めてお世話をされています。今年5月頃、この活動のアドバイスをしてほしいとご依頼をいただきました。きっかけは、以前江口組の小松駅前の現場で飾ったハンギングバスケットを見た町内の方から「こんな風にできたら」とお声をいただいたこと。とても嬉しいご縁でした。

7月には、ペチュニアの管理方法を学ぶ勉強会を開催。皆さん熱心に取り組まれ、10月まで美しい花を咲かせてくれました。秋にはビオラを中心に、黄金カズラ・初雪カズラ・ヘデラなどのリーフ類を組み合わせた植え替え教室を実施。38基すべてを皆さん的手で制作し、楽しく充実した時間になりました。

★ 街 の緑化や装飾は、地元の方々の思いと行動があつてこそ続くものです。観光に訪れる方へのおもてなしの心が、通りを歩く人々にも優しく伝わっていくように感じます。

11月初旬に訪れた際はまだ小さな苗でしたが、これから少しづつ成長し、街並みに彩りを添えてくれることでしょう。地域の皆さんのが温かい気持ちと行動が、この街をより魅力的にしています。

ぜひ皆さんも、山中温泉を訪れた際には湯の本町の通りを歩いてみてください。可愛らしいお花とともに、地元の方々の“おもてなしの心”を感じていただければと思います。



管理したペチュニアはとてもキレイに咲きました!
(湯の本町しがらんど横 大きなしがらんは迫力満点。)

ビオラとリーフ類(11月)
春まで楽しめます。

して現場や社内の様子、社内行事、現場監督の働きぶりを見てください!毎日どれかは必ず更新しています!



株江口組公式Instagram
eguchigumi



株江口組公式YouTube



えぐチャンネル!

スタッフ通信

工事部
山根 勝敏



皆さんこんにちは! 北陸の冬が近づいてまいりました。 寒い日は、こたつでぬくぬくしながら、子どもの頃に夢中になったアニメを見返すのも良いですよね。 今月もスタッフに【子どもの頃、好きだったキャラクター】を聞きました。

工事部
小山 南海子



およげ!たいやきくん



悲劇のヒーローだった

工事部
加戸 虹帆



クリエイション江口
刀狩 紀大

スラムダンク
の
流川くん。
あと安西先生。

広報部
久田 莉奈



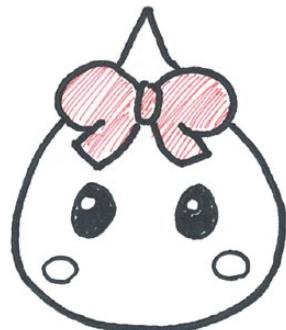
はなかば



今も そうですが
ワンピース の ...
ACE (エース) です。
理由は
といへんかくか、こいへん



ほっぺちゃん



ご意見・ご感想などございましたら
SNS または 同封してあります
アンケートハガキにてご連絡下さい!!

